

令和 5 年度 東区まちづくり事業のポイント

基本方針1 人と人がつながり世代を越えて語り合えるまち

No.	事業名	担当課	R5事業内容(案)
1	地域の情報ネットワーク活性化支援事業	総務企画課	○ ICT講座、講師派遣等の実施 ○ ICTサポートコーナーの運営 ○ eスポーツを活用したICTに親しむイベントの開催
2	東区地域コミュニティづくり支援補助金		○ 地域団体等が行う地域コミュニティの活性化や地域課題の解決に向けた取組に対して、活動費の一部を助成。
3	東区民文化スポーツ交流事業		○ 区長賞提供事業 区体協スポーツ大会、ちびっこ相撲大会、中村汀女俳句大会、ピアクレス七たまつり笹飾りコンクール、などの地域交流事業に対し、区長賞を提供。
4	あさひばりビング(地域交流スペース)活用支援事業	秋津まちづくりセンター	○ 地域交流スペース(まちづくりセンターロビー)の開放再開(感染状況次第) ○ ”市民先生”を講師としたワークショップの開催
5	地域と企業を結ぶまちづくり応援事業	東部まちづくりセンター	○ 令和4年度(2022年度)の連携取組事例発表及び意見交換会の開催 ○ 地域を応援する企業等と応援を希望する地域を募集し、企業等と地域団体のマッチングイベントを開催 ○ 熊本市ホームページやSNSを活用した取組事例の広報と事例集の作成
6	地域活動理解促進事業		○ 各地域団体と就学前世帯との交流イベントを開催 ○ ”お悩み解決サポート”の実施 就学前世帯等を対象とした、地域活動等に関するお悩み相談をオンラインで受け、解決に向けた支援を行う。



新年度事業のポイント!!



【No.1】

●懇話会の意見を受け、「eスポーツ体験」を通した ICT に親しむきっかけ、及び世代交流の機会を計画しています。

【No.5】

●地域と企業の連携事例を発表することで、未参加の地域・企業へイメージを持ちやすくします。また、地域団体と企業のマッチングイベントを、秋津地区、託麻地区でも行い、東区内の各地域が活性化していくよう支援します。

【No.6】

●小学校進学タイミングを、地域活動への理解と参加の契機とするため、就学前世帯と地域の交流イベントを開催し、「知り合い・つながりの輪」を広め、深めます。

基本方針2 誰もが安全で安心して過ごせるまち

No.	事業名	担当課	R5事業内容(案)
7	安全安心のまちづくり事業	総務企画課	○ 東区内の4高等学校と協働で交通安全啓発グッズの配布 ○ SNS等による交通安全の取組活動の発信及び、広報車による防犯パトロールの実施。
8	ちょこっとパトロール	託麻まちづくりセンター	○ 広報活動を行い、隊員数の増強、リーダー等に育成講座、企業への団体登録の呼びかけ等を検討。 ○ ロアッソ熊本や熊本ヴォルターズ等のスポーツ競技団体との共同した取組を検討。
9	地域防災合同訓練・防災啓発事業	総務企画課	○ 校区防災訓練の拡大拡充を図り、全校区において2年に1回の防災訓練を目標とする。 ○ 東区防災支援メニューを作成し、訓練経験者の少ない校区でも、防災訓練に取組みやすいような仕組みづくりを行う。 ○ 防災講座や防災士スキルアップ研修会を開催し、各校区の防災意識向上を図る。
10	あさひばみんなの防災フェスタ開催事業	秋津まちづくりセンター	○ コロナ禍で複数回に分け小規模開催していた防災フェスタを、感染対策を行った上で、以前の規模(地域住民300名ほど参加)に戻し、開催する。
11	【新事業】 東区みんなde 防災まちづくり事業		○ 令和元年度に秋津校区で作成した地区防災計画を、他校区にも展開するため、希望する1モデル校区の地区防災計画作成を支援する。 ○ 避難所運営動画を作成し、災害発生から避難所開設、避難所運営の基本的な流れを動画にすることで、今後の訓練や研修で活用する。



新年度事業のポイント!!



【No.8】

●広報、啓発活動の強化を行い、NO.5のマッチング事業と絡め、地域主体の取組へと移行するための支援を行います。

【No.9】

●地域の防災訓練を継続して行えるよう、他都市の自主防災訓練メニューを参考にし、「東区防災訓練メニュー(仮)」を作成します。

●地域の防災士のスキルアップを図り、防災講座等を通し地域につなげることで、地域住民一人ひとりの防災意識向上を図ります。

【No.11】

●市の職員と地域住民と一緒に“避難所運営の流れ”の動画を作成し、Youtubeで配信します。“誰が見てもわかりやすい動画”にすることで、訓練経験者の少ない地域でも円滑に訓練ができるよう支援します。

基本方針3 誰もがいきいきと暮らせるまち

No.	事業名	担当課	R5事業内容(案)
12	東区健康まちづくり推進員支援事業	保健子ども課	○ 健康まちづくり推進員協議会の活動支援を行い、会員同士の交流等により、主体的な運営と知識や意欲の向上を図る。 ○ 健康まちづくり推進員と情報共有、意見交換しながら、若い世代からの高血圧予防を推進する。
13	子育て支援ネットワーク活性化事業		○ 東区子育て支援ネットワーク運営委員会の支援 定例会、校区の情報共有など、相互協力体制を強化。 ○ 地域の支援学校等で思春期健康教育(生徒向けの体験学習等)を実施 ○ 子育て世代向けの防災啓発
14	地域内交流促進事業	東部まちづくりセンター	○ 「いきいきサロン活動支援事業」から名称変更 ○ 東部地区から2つのモデル地区で「eスポーツ体験会」を開催し、今まで参加していなかった層へのアプローチを図り、高齢者と若者の交流を図る。
15	地域ささえあい推進事業	福祉課	○ 認知症サポートリーダー(認とも)養成講座 オンラインを基本とする養成講座を全5回開催。修了生を対象に交流会を開催し、地域活動につなげる。 ○ 認知症声かけ訓練実施支援 認知症声かけ訓練を実施する地域・団体を対象に、事前研修会の開催や物品の貸出し等を行い、主体的な取組みを支援する。

基本方針 4 美しい自然を守り育てふれあえるまち

No.	事業名	担当課	R5事業内容(案)
16	自然環境魅力向上事業	総務企画課	○ 東区だよりやSNSを活用し、「託麻三山」「江津湖」の魅力発信 ○ ボランティア団体との共同清掃 ○ 「託麻三山」「江津湖」以外の魅力ある自然環境の発見、発信
17	美化活動啓発事業 (ごみステーション管理啓発)		○ 小学校に協力を依頼し、夏休みの自由課題として地域の環境問題をテーマにした作品を募集。 ○ 優秀な作品は、ゴミステーション管理啓発ポスターとして作成し、地域へ配布する。

基本方針5 暮らしやすく活気あふれるまち

No.	事業名	担当課	R5事業内容(案)
18	けんぐん食と健康まつり (旧東区民まつり)開催事業	総務企画課	○ 東区民まつりの地域移行支援を継続する。

共 通 事 業

No.	事業名	担当課	R5事業内容(案)
19	まちづくり懇話会開催経費	総務企画課	○ 今後の東区のまちづくりの取組みや、あり方について意見交換を行う。
20	東区地域活性化支援事業		○ 地域ニーズや課題に臨機応変に対応し、まちづくりセンターや各課と連携して事業を組み立てる。



新年度事業のポイント!!



【No.12】

●コロナ禍で活動の場が減少した健康まちづくり推進員の交流の場づくりや活動の周知及び健康づくりに関する情報発信(ICT の活用等)を行い、活動の活性化を推進します。

【No.13】

●子育て支援ネットワーク運営委員会や研修会の開催等で、ICT(オンライン会議等)を活用し、コロナ禍でも校区の活動状況や課題の共有など子育て支援について考える機会を設け、区や校区の子育て支援活動の充実を図ります。

●子育て支援ネットワークの活動の中で、防災啓発動画やリーフレット、SNS を活用した防災啓発を継続し、地域防災の向上を図ります。

【No.14】

●サロン活動にあたらしい層を取り込むため「eスポーツ」を取り入れ、世代を超えた交流を生み出し、サロンの運営側にも新たな手法として提案します。

【No.15】

●認知症サポートリーダー養成講座は、オンラインを取り入れて開催することにより、今まで参加できなかった層を取り込み、活動を広げます。



新年度事業のポイント!!



【No.17】

●令和 4 年度に実施した、小学生を対象とした「まち☆キラ」コンクールを継続し、多くの小学生に「地域のゴミ問題」に関心を持っていただき、作品の表彰、ホームページ、SNS 等へ公開、ポスター掲示を通して大人にも“見て考える”機会を作り、美化啓発を行います。



新年度事業のポイント!!



【No.18】

●令和 2 年度、3 年度が新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止となり、開催ができなかったため、令和4～6年度まで負担金支出による支援を継続し、地域主体となるまちづくりイベントとして活動できるよう、自主財源確保に向けた運営を実行委員会とともに推進していきます。